

景況・経営動向調査結果

－ 令和元年度 第2四半期（7～9月期） －

■ 目 的 ■

会員事業所の経営動向・業況を知ることにより、長崎市内の景況を把握し、地域中小企業の支援策の参考にするとともに、中小企業経営者等に対して経営に必要な情報を提供する

■ 調査対象 ■

本所会員事業所のうち、5産業（製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業）400社
（回答220社、回収率55.0%）

※業種構成比及び小規模企業等の占める割合は、本所会員事業所の構成比を参考に抽出した

■ 調査期間 ■

令和元年10月24日～令和元年11月5日

■ 調査方法 ■

郵送・E-mailによるアンケート方式

■ 分析方法 ■

各調査項目について、前年同期及び前期と比較して、「良い」と回答した企業等の割合から、「悪い」と回答した企業等の割合を差し引いた指数（BSI：ビジネス・サーベイ・インデックス）をもとに分析を行なった

（注）小規模企業等 = 小規模事業者（個人事業主を含む）

製造業その他 ⇒ 従業員20人以下

商業・サービス業 ⇒ 従業員5人以下

（注）各調査項目について、季節調整は行っていない



中小企業振興部 商工振興課

TEL 095-822-0111

業界の景況感

7～9月期の実績は、全産業ベースで▲24.7〔前回調査比+4.7〕

10～12月期の見通しは、全産業ベースで▲29.3〔今期実績比-4.6〕

業界の景気動向（景況感）の調査結果をみると、製造業は▲41.0と前回（6月）調査比10.7ポイント悪化し、非製造業は▲22.8と6.5ポイント改善した。

また、10～12月の見通しは、製造業は今期実績比11.3ポイント悪化の▲52.3、非製造業は同4.0ポイント悪化の▲26.8となった。

会員事業所の業況（自社業況の総合判断）

7～9月期の実績は、全産業ベースで▲20.9〔前回調査比+3.0〕

10～12月期の見通しは、全産業ベースで▲29.7〔今期実績比-8.8〕

- 売上・生産額 今期実績▲17.6（+5.4） 来期は製造業・非製造業ともに悪化見通し
- 利益・採算面 今期実績▲21.3（+7.5） 来期は製造業で改善・非製造業で悪化見通し
- 資金繰り 今期実績▲9.9（+4.2） 来期は製造業・非製造業ともに悪化見通し
- 設備投資 今期実績▲10.5（+1.3） 来期は製造業で改善・非製造業で悪化見通し
- 雇用状況 今期実績▲33.2（-6.9） 来期は製造業・非製造業ともに悪化見通し
- 経営上の問題点 全産業ベースで42期連続「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」がトップ

※ 上記（ ）内の数字は前回調査比

産業天気図 ≪自社業況の総合判断：前年同期比≫

	7～9月期 実績		10～12月期 見通し	
	業況	BSI	業況	BSI
全産業		▲ 20.9		▲ 29.7
製造業		▲ 31.8		▲ 36.4
非製造業		▲ 19.6		▲ 29.0
建設業		▲ 5.7		0.0
卸売業		▲ 11.1		▲ 37.0
小売業		▲ 29.7		▲ 47.6
サービス業		▲ 20.6		▲ 23.5
小規模企業等		▲ 23.6		▲ 30.2

- 凡例 -

天気	業況BSI
	50以上～100
	25以上～50未満
	0以上～25未満
	▲25以上～0未満
	▲50以上～▲25未満
	▲100～▲50未満

前年同期（2018年7～9月期）と比較して

2019年7～9月期 実績
全産業 ▲24.7〔前回調査比+4.7〕

全産業ベースでみると、▲24.7と前回調査比4.7ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲41.0（前回調査比-10.7）と悪化している。非製造業は、小売業（同-1.4）が悪化したものの、非製造業全体で▲22.8（同+6.5）となった。

また、小規模企業等は3.6ポイント改善の▲27.2となった。

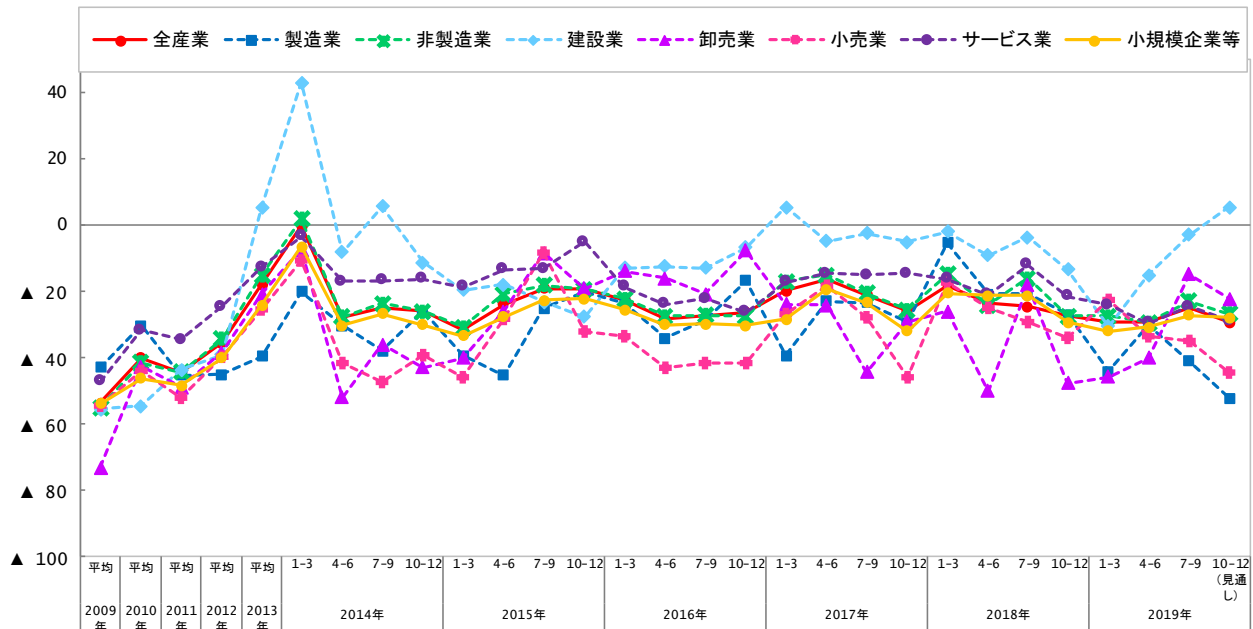
2019年10～12月期 見通し
全産業 ▲29.3〔今期実績比-4.6〕

全産業ベースでみると、▲29.3と今期実績比4.6ポイント悪化の見通しとなった。

業種別にみると、製造業は▲52.3（同-11.3）と悪化の見通し。非製造業は建設業（同+8.5）が改善したものの、非製造業全体で▲26.8（同-4.0）となった。

また、小規模企業等は0.6ポイント悪化の▲27.8となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2019年4～6月期）と比較して

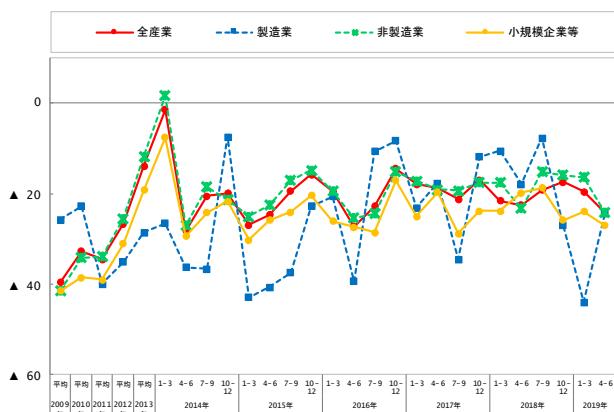
2019年7～9月期 実績
全産業 ▲16.2〔前期比+8.0〕

全産業ベースでみると、▲16.2と前期比8.0ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲42.8（同-18.5）と悪化している。非製造業は建設業（同+25.4）や卸売業（同+20.0）が大幅に改善し、非製造業全体で▲13.4（同+10.8）となった。

また、小規模企業等は5.4ポイント改善の▲21.7となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前年同期（2018年7～9月期）と比較して

2019年7～9月期 実績
全産業 ▲20.9〔前回調査比+3.0〕

全産業ベースでみると、▲20.9と前回調査比3.0ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲31.8（同-22.5）と悪化している。非製造業は小売業（同-1.6）が悪化したものの、非製造業全体で▲19.6（同+6.6）となった。

また、小規模企業等は2.7ポイント改善の▲23.6となった。

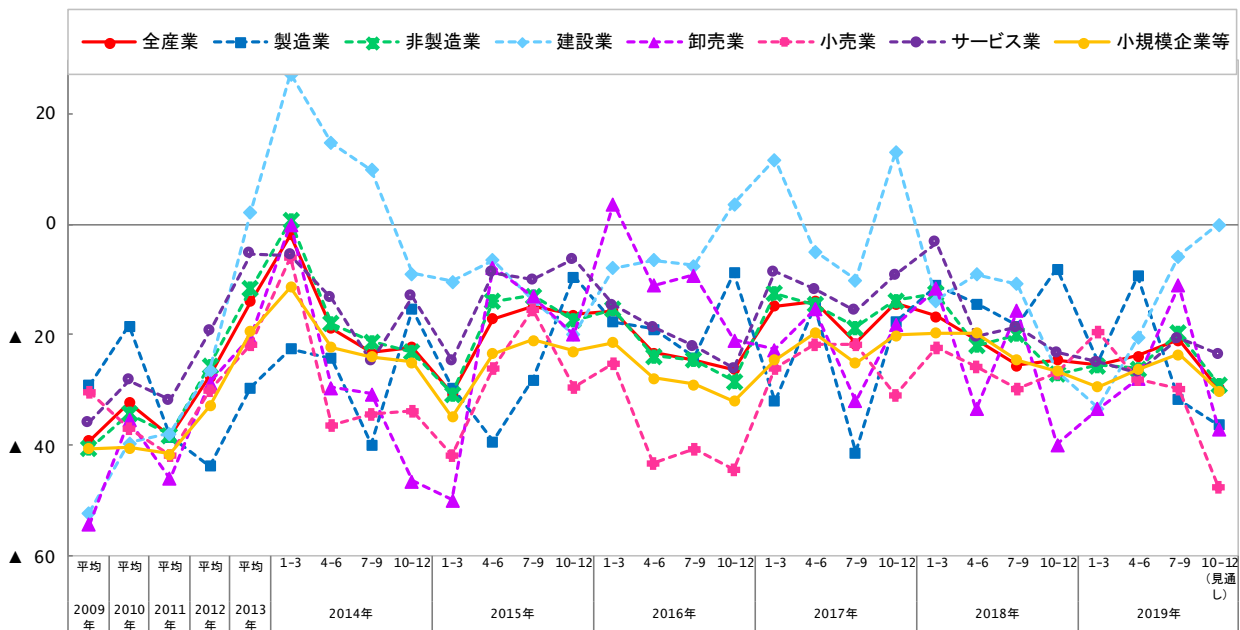
2019年10～12月期 見通し
全産業 ▲29.7〔今期実績比-8.8〕

全産業ベースでみると、▲29.7と今期実績比8.8ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲36.4（同-4.6）と悪化している。非製造業は建設業が（同+5.7）が改善したものの、他の業種が悪化し、非製造業全体で▲29.0（同-9.4）となった。

また、小規模企業等は6.6ポイント悪化し▲30.2となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前期（2019年4～6月期）と比較して

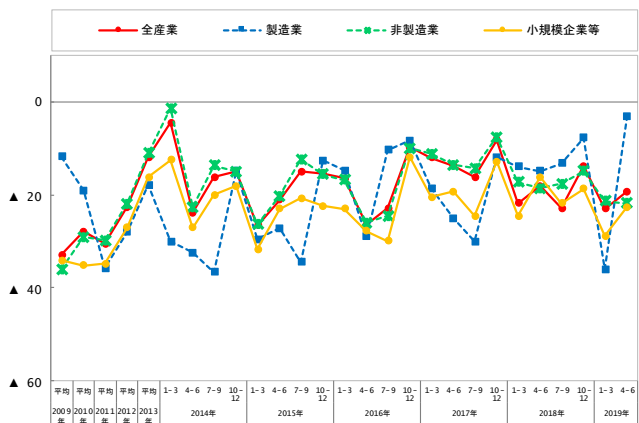
2019年7～9月期 実績
全産業 ▲11.7〔前期比+7.5〕

全産業ベースでみると、▲11.7と前期比7.5ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲36.4（同-33.3）と大幅に悪化している。非製造業は全ての業種が改善し、非製造業全体で▲8.9（同+12.9）となった。

また、小規模企業等は4.1ポイント改善し▲18.5となった。

BSI：「上昇」-「低下」



前年同期（2018年7～9月期）と比較して

2019年7～9月期 実績
全産業 ▲17.6〔前回調査比+5.4〕

全産業ベースでみると、▲17.6 と前回調査比 5.4 ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲9.1（同+12.1）と改善している。非製造業は建設業（同+9.3）、卸売業（同+8.6）、小売業（同+6.4）が改善し、非製造業全体で▲18.6（同+4.7）となった。

また、小規模企業等は 5.5 ポイント改善し▲20.4 となった。

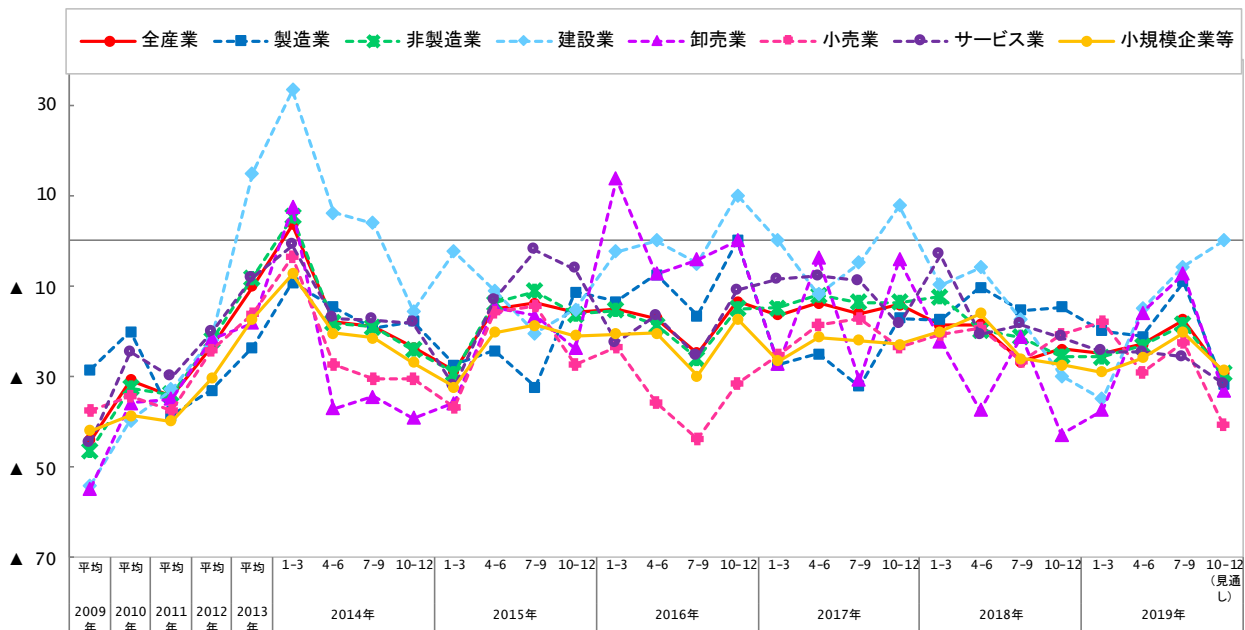
2019年10～12月期 見通し
全産業 ▲29.5〔今期実績比-11.9〕

全産業ベースでみると、▲29.5 と今期実績比 11.9 ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲31.8（同-22.7）と悪化している。非製造業は建設業（同+5.7）が改善したものの、非製造業全体で▲29.2（同-10.6）となった。

また、小規模企業等は 8.4 ポイント悪化の▲28.8 となった。

BSI：「増加」-「減少」



前期（2019年4～6月期）と比較して

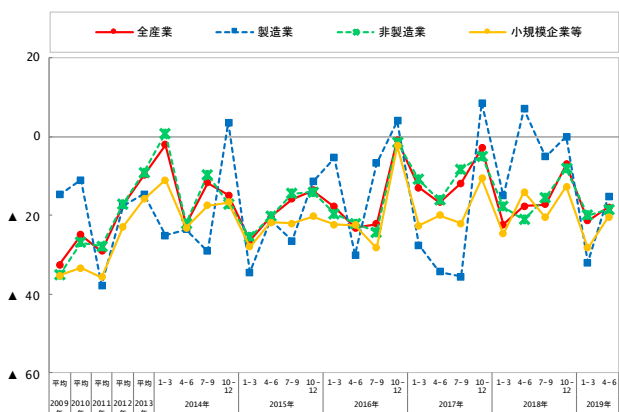
2019年7～9月期 実績
全産業 ▲11.5〔前期比+6.4〕

全産業ベースでみると、▲11.5 と前期比 6.4 ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲27.3（同-12.2）と悪化している。非製造業は建設業（同+33.1）、小売業（同+2.8）やサービス業（同+4.8）が改善し、非製造業全体で▲9.7（同+8.7）となった。

また、小規模企業等は 2.2 ポイント改善し、▲18.2 となった。

BSI：「増加」-「減少」



前年同期（2018年7～9月期）と比較して

2019年7～9月期 実績
全産業 ▲21.3〔前回調査比+7.5〕

全産業ベースでみると、▲21.3と前回調査比7.5ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲38.1（同-2.6）と悪化している。非製造業は卸売業（同+20.3）や建設業（同+8.6）など全ての業種で改善し、非製造業全体で▲19.5（同+8.3）となった。

また、小規模企業等は10.3ポイント改善し、▲22.8となった。

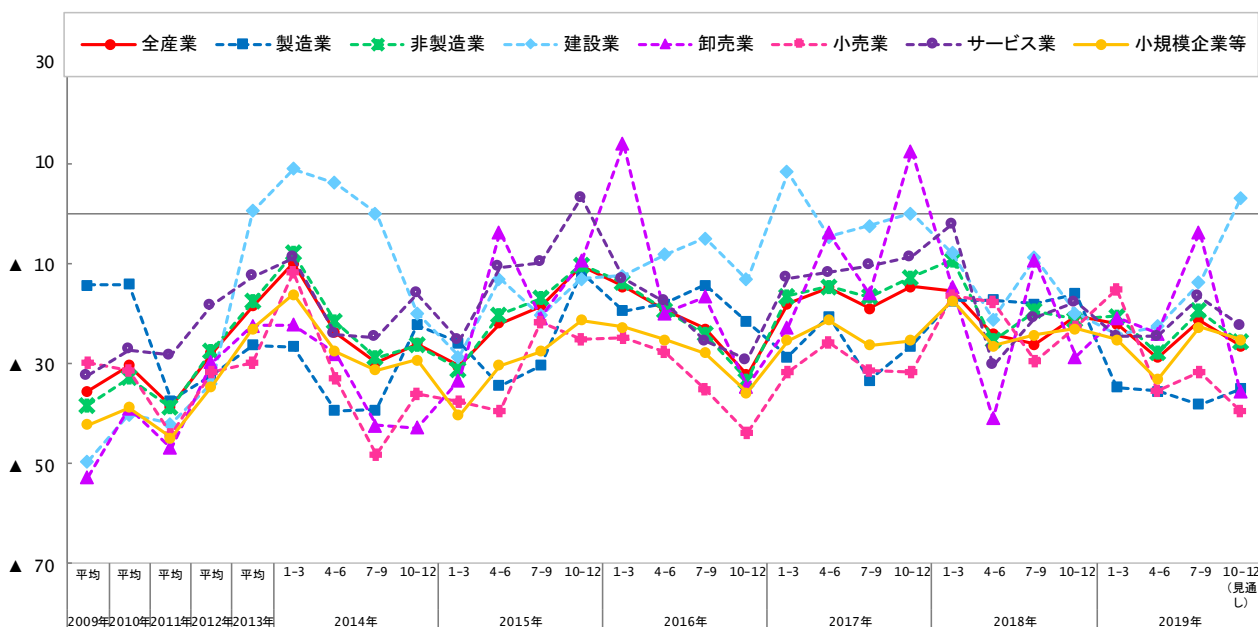
2019年10～12月期 見通し
全産業 ▲26.5〔今期実績比-5.2〕

全産業ベースでみると、▲26.5と今期実績比5.2ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲35.0（同+3.1）と改善している。非製造業は建設業（同+16.9）が改善したもの、他の業種で悪化し、非製造業全体で▲25.7（同-6.2）となった。

また、小規模企業等は2.4ポイント悪化し▲25.2となった。

BSI：「好転」-「悪化」



前期（2019年4～6月期）と比較して

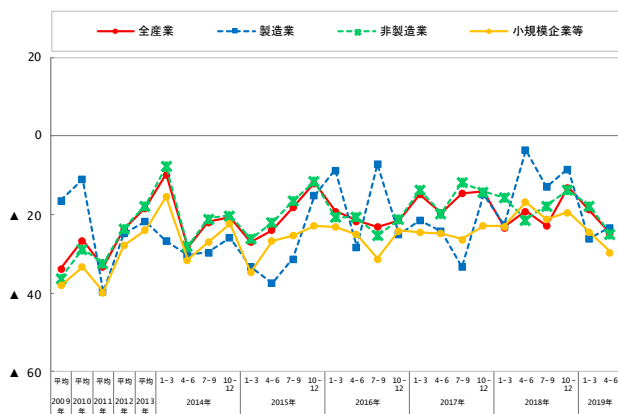
2019年7～9月期 実績
全産業 ▲13.9〔前期比+10.8〕

全産業ベースでみると、▲13.9と前期比10.8ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲38.1（同-14.8）と悪化している。非製造業は建設業（同+36.0）や卸売業（同+24.0）が改善し、非製造業全体で▲11.3（+13.6）となった。

また、小規模企業等は10.0ポイント改善し▲19.6となった。

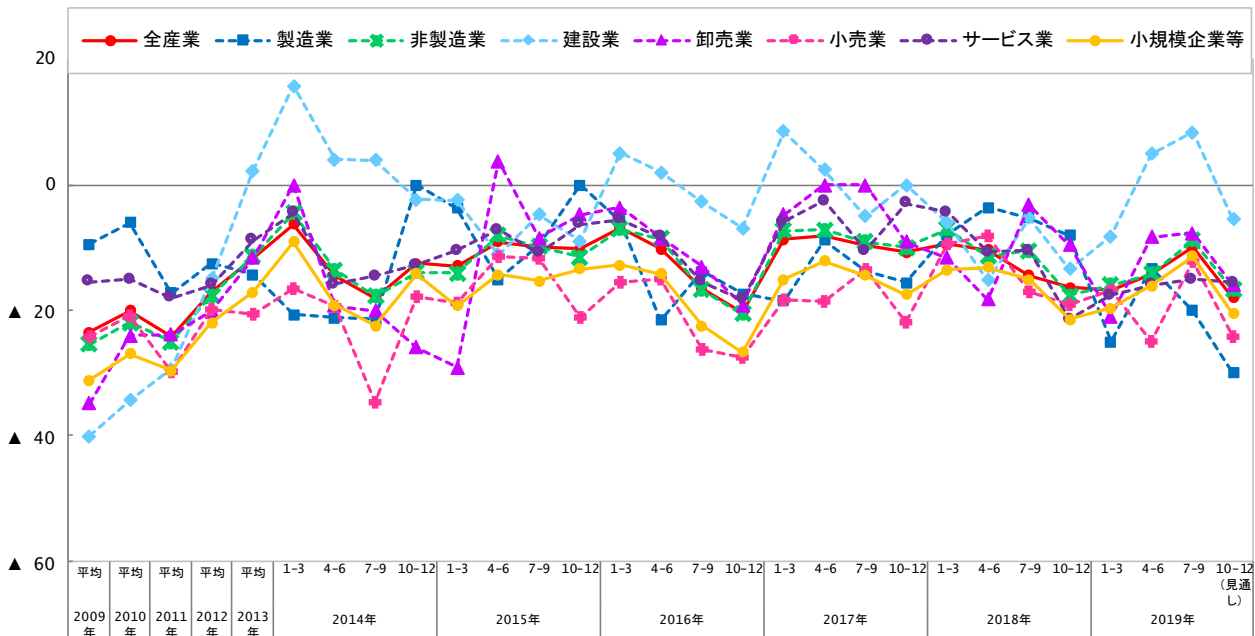
BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2018年7～9月期）と比較して

2019年7～9月期 実績	2019年10～12月期 見通し
<p>全産業 ▲9.9〔前回調査比+4.2〕</p> <p>全産業ベースでみると、▲9.9 と前回調査比 4.2 ポイント改善している。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲20.0（同-6.7）と悪化している。非製造業は小売業（同+12.9）をはじめすべての業種で改善し、非製造業全体で▲8.8（同+5.4）となった。</p> <p>また、小規模企業等は 4.7 ポイント改善し▲11.4 となった。</p>	<p>全産業 ▲18.0〔今期実績比-8.1〕</p> <p>全産業ベースでみると、▲18.0 と今期実績比 8.1 ポイント悪化している。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲30.0（同-10.0）と悪化している。非製造業は建設業（同-14.0）や小売業（同-12.2）など全ての業種で悪化し、非製造業全体で▲16.7（同-7.9）と悪化している。</p> <p>また、小規模企業等は 9.1 ポイント悪化し▲20.5 となった。</p>

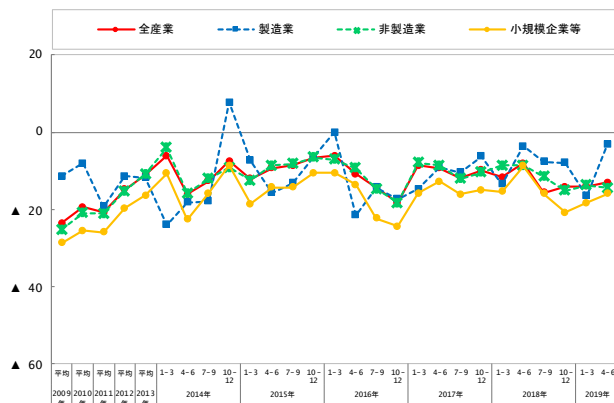
BSI：「好転」-「悪化」



前期（2019年4～6月期）と比較して

2019年7～9月期 実績
<p>全産業 ▲11.7〔前期比+1.4〕</p> <p>全産業ベースでみると、▲11.7 と前期比 1.4 ポイント改善している。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲10.0（同-6.7）と悪化している。非製造業は建設業（同+10.0）や小売業（同+8.5）が改善し、非製造業全体で▲11.9（同+2.6）となった。</p> <p>また、小規模企業等は 0.9 ポイント改善し▲15.1 となった。</p>

BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2018年7～9月期）と比較して

2019年7～9月期 実績
全産業 ▲10.5〔前回調査比+1.3〕

全産業ベースでみると、▲10.5と前回調査比1.3ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲28.5（同-25.0）と大幅に悪化している。非製造業は建設業（同+6.2）やサービス業（同+5.6）をはじめ全ての業種で改善し、非製造業全体で▲8.5（同+4.6）となった。

また、小規模企業等は0.2ポイント悪化し▲15.3となった。

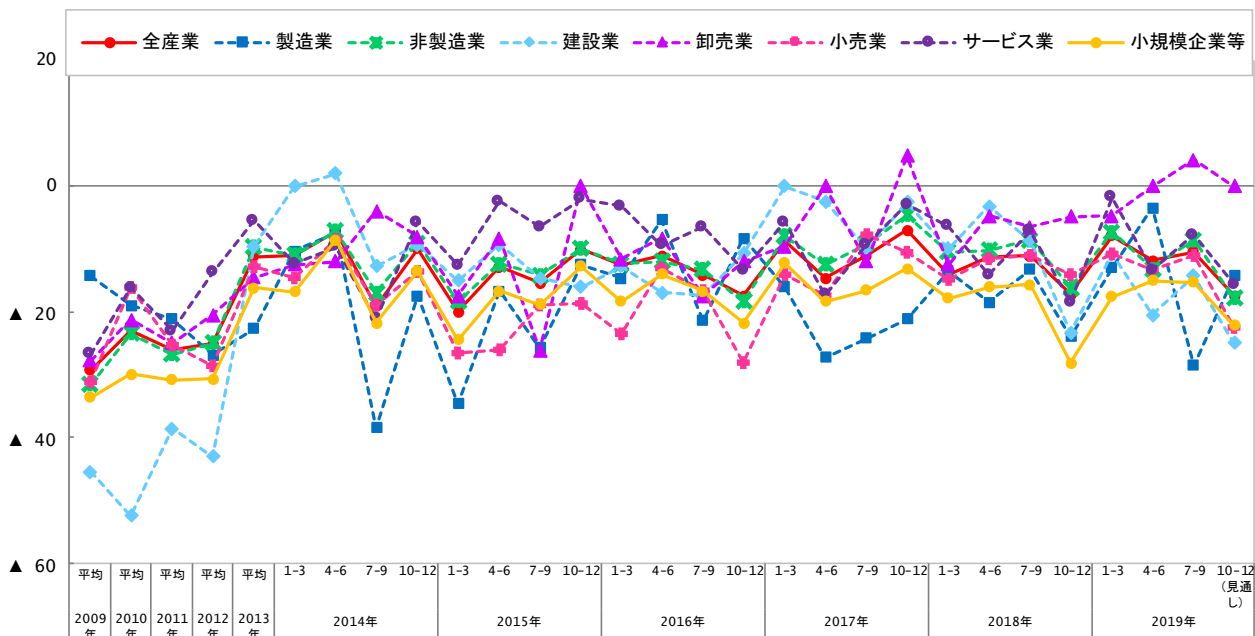
2019年10～12月期 見通し
全産業 ▲17.4〔今期実績比-6.9〕

全産業ベースでみると、▲17.4と今期実績比6.9ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲14.3（同+14.2）と改善している。非製造業は建設業（同-10.7）や小売業（同-11.7）など全ての業種で悪化し、非製造業全体で▲17.9（同-9.4）と悪化している。

また、小規模企業等は6.9ポイント悪化し▲22.2となった。

BSI：「増加」-「減少」



前期（2019年4～6月期）と比較して

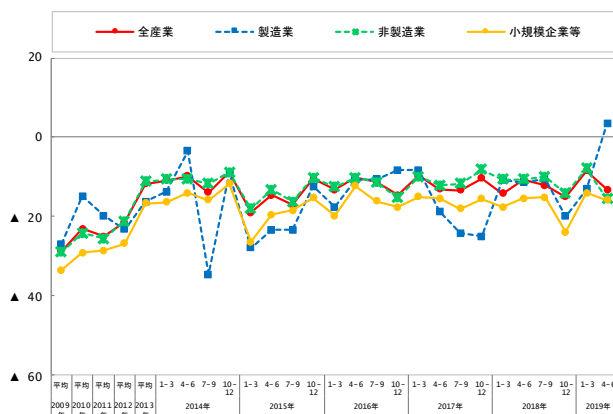
2019年7～9月期 実績
全産業 ▲11.1〔前期比+2.1〕

全産業ベースでみると、▲11.1と前期比2.1ポイント改善している。

業種別にみると、製造業は▲19.0（同-22.5）と悪化している。非製造業は建設業（同+7.1）や小売業（同+6.4）など全ての業種で改善し、非製造業全体で▲10.1（同+5.5）と改善した。

また、小規模企業等は2.0ポイント改善し▲13.8となった。

BSI：「増加」-「減少」



前年同期（2018年7～9月期）と比較して

2019年7～9月期 実績
全産業 ▲33.2〔前回調査比-6.9〕

全産業ベースでみると、▲33.2と前回調査比6.9ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲36.4（同-8.3）と悪化している。非製造業は建設業（同-24.1）やサービス業（同-3.7）をはじめすべての業種で悪化し、非製造業全体で▲32.8（同-6.8）となった。

また、小規模企業等は8.6ポイント悪化の▲32.4となった。

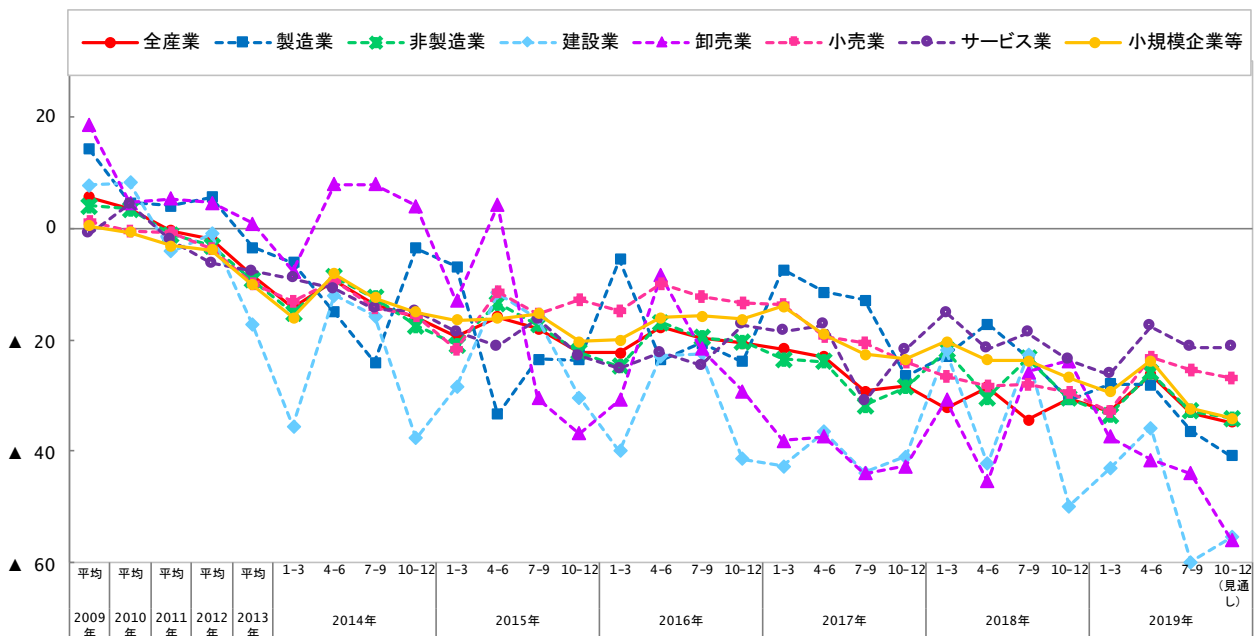
2019年10～12月期 見通し
全産業 ▲34.9〔今期実績比-1.7〕

全産業ベースでみると、▲34.9と今期実績比1.7ポイント悪化している。

業種別にみると、製造業は▲40.9（同-4.5）と悪化している。非製造業は卸売業（同-12.0）や小売業（同-1.6）が悪化し、非製造業全体で▲34.2（同-1.4）となった。

また、小規模企業等は1.8ポイント悪化し▲34.2となった。

BSI：「過剰」-「不足」



前期（2019年4～6月期）と比較して

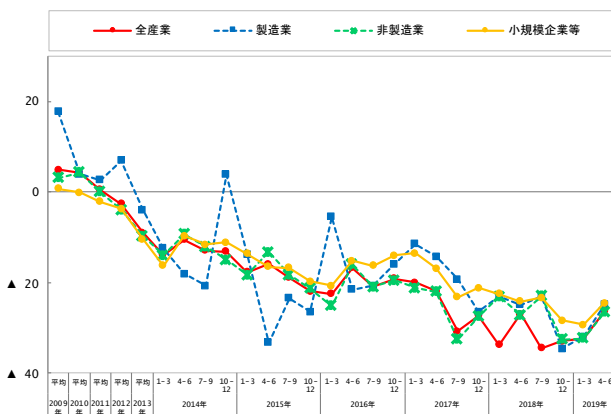
2019年7～9月期 実績
全産業 ▲33.4〔前期比-7.0〕

全産業ベースでみると、▲33.4と前期比7.0ポイント悪化した。

業種別に見ると、製造業は▲36.4（同-11.4）と悪化している。非製造業は卸売業（同+2.0）が改善したものの、他の業種が悪化し、非製造業全体で▲33.2（同-6.6）となった。

また、小規模企業等は8.3ポイント悪化し▲32.9となった。

BSI：「過剰」-「不足」



全産業ベースで見ると、トップは「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」（43.6%）。前回調査（44.0%）から若干減少したものの、2009年4～6月期の調査開始以来42期連続でのトップとなり、非常に根深い問題点となっている。

また、引き続き「従業員の確保難」や「営業利益の低下」、「受注、販売競争の激化」などが問題点としてあげられた。

